

英語2A (English 2A)					担当教員
					准教授 児玉 富美子
科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等	
外国語	2年次 前期後期	講義	2単位	必修	

【概要】

クラス構成としては、外国語学習の目的達成のために、1) グループ学習(英語劇)、2) CALLシステムによる個人学習(多読、速聴速読)からなります。我々は生を受けてから、先ず身体言語、それから、聞く/話すという領域を通して外界と関わり、他者と言語を通して理解しあえるという経験をします。しかし、これらの基本的な領域は、皆さんが学ば英語から抜け落ちてしまっていて、久しいのではないのでしょうか。即ち、外国語学習の本来持つ知的な楽しさを、このクラスで、皆さんに取り戻してもらいたいです。

そこで、このクラスではもう一度原点にかえて、Spoken Englishを学習するために、ビデオテープで映画等(title:TBA)を見ながら、英語のイントネーション、言い回し、英語での感情や意見の表現の仕方を習得し、学期末には、みんなで英語劇を演じます。そのためには、作品を理解しなければなりません。作品を理解するということは、創造性を養い、言語の違いのみならず、自他の歴史、文化の違い等(異文化間コミュニケーション)も学ぶ機会にもなります。個々の発話の話者の気持ちを理解し、さらに、役作りを通して、自他の感情を理解し、みんなで協力しながら一つの作品を仕上げていきます。チームワークで作品を作り上げていく過程が、コミュニケーション能力やリーダーシップ力を培う機会にもなります。英語劇は、group-activitiesが中心になり、performance-orientedのクラスですから、出席は必須条件です。

更に、個人学習として、CALLシステムを使って、自分から積極的に英語に接して、「英語漬け」環境を作り、自分のペースで、英語の運用能力、特に速聴速読力をつけることも目標とします。個々の英語のレベルを客観的に把握し、英語学習の指針となるように、学期中には、外部試験(英語によるコミュニケーション能力)の受験があります。

【授業の一般目標】

速聴速読、多聴多読の実践。劇を通して、相手の台詞を聴いて理解し、自分自身の発話について考える。ここでは聴き、理解し、話し、他者と関わって創りあげていくプロセスを学ぶ。参加型のクラスであることを念頭に置き、課題を計画を持ってこなすようにすること。グループ学習および個人学習に、主体的に関わり、個々の学生がそれぞれ学期末には結果を出しこと。受け身の姿勢では何も得られないということ。思考し、創造性を駆使して授業に向かう姿勢が必要。

【準備学習(予習・復習)】

学期始めに、学習計画表を作成し、日々実践すること。宿題等は教室で指示する。

【学習項目・学生の到達目標】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標
1	Introduction & Test	児玉	レベル診断テスト受験 各自のレベルに基づいて学習予定表作成
2	Intonation & pronunciation	児玉	HW(読解)+英文暗記 教材1、Self-study (CALL)
3	Quiz 1	児玉	HW(読解)+英文暗記 Grammar(日英語の比較)、Self-study (CALL)
4	Context(文脈の理解)	児玉	HW(読解)+英文暗記 米国の社会的背景、Self-study (CALL) 教材2
5	Quiz 2	児玉	各グループで劇の構成について討議 Drama technique/body language/facial expression 劇の構成
6	Context(文脈の理解)	児玉	HW(読解)+英文暗記

			米国の社会的背景、 Self-study (CALL) 教材 3
7	Test)	児玉	外部試験 (語彙・表現力・大意把握・文法等)
8	Quiz 3	児玉	HW (読解) + 英文暗記 Context(文脈の理解)、 Self-study (CALL) 米国の社会的背景
9	教材 1 , 2 / 2 , 3	児玉	役作り Self-study (CALL)
10	教材 1 , 2 / 2 , 3	児玉	役作り Self-study (CALL)
11	教材 1 , 2 , 3 役作り Self-study (CALL)	児玉	役作り Self-study (CALL)
12	教材 1 , 2 , 3	児玉	予行演習
13	Group Performance	児玉	英語劇発表
14	Review session	児玉	
15	総括・まとめ		

(書名)

(著者・編者)

(発行所)

教科書 教科書 Handouts: Printed materials

【成績評価方法・基準】

総合的評価: classroom participation, attendance, quizzes, test and performance-related group project with review test, minimum requirements of Alc e-learning: 30% of listening units and 30% of reading units.

Further details in class.

(Note that attendance is crucially important!)

【備考】(担当教員に対する質問等の連絡方法)

重要：第 1 回目の授業は、情報センター第一演習室で行い、コースの説明及びレベル診断テスト実施。外部試験受験等について説明。演習室利用のためのパスワードを忘れないこと。全員必ず出席すること。個

人及びグループ学習の両方が要求されるクラス構成故に、日常の学習時間を確保して、結果を出すように、

日々の学習を怠らないこと。上記予定表 (tentative schedule)、変更の可能性あり。